(社)京都府情報産業協会 情報交歓広場参加者 各 位

> (社)京都府情報産業協会 経営委員会 委員長 木村 道也 文責 中谷 博志

平成 16 年度 情報交歓広場議事録

- 1. 出席者(順不同、敬称略) 13社 20名
 - 01.木村 道也 (竹菱電機)
 - 02.山本 孝 (島津エス・ディー)
 - 03.橋田 衛 (京都電子計算)
 - 04. 駒井 一正 (京都電子計算)
 - 05.松原 克孝 (京都電子計算)
 - 06.横山 日出男 (京都電子計算)
 - 07.上田 治文 (京都コンピュータ学院)
 - 08. 清水 博 (総合システムサービス)
 - 09. 椋田 稔夫 (ワールドビジネスセンター)
 - 10.辻 明良 (ワールドビジネスセンター)
 - 11. 荒綱 寛 (近畿リサーチセンター)
 - 12.相原 義一 (バンテック)
 - 13.井上 太市郎 (スリーエース)
 - 14.中川 茂之 (システムプロデュース)
 - 15.小林 正人 (システム ディ)
 - 16.木下 豊 (エクザム)
 - 17.中谷 博志 (京信システムサービス)
 - 18.桂 昌弘 (京信システムサービス)
 - 19.須磨 光 (事務局)
 - 20. 奥村 良三 (事務局)
- 2. 日時 平成16年 8月19日(木)17:30~20:00
- 3.場所 京都全日空ホテル
- 4.議題 テーマ「中高年SEについて」
- 5. 資料 事前アンケート集計(別紙)

6.議事

議事進行:経営委員会情報交歓広場担当副委員長 中谷博志(京信システムサービス)

内容:

(1) 木村道也 委員長挨拶

ご出席の皆様、お忙しい中多数お集まりいただき、誠にありがとうございます。 本日は、各社意見等を述べて行くフリーディスカッション形式で進行しますので、 積極的に意見を出していただくようお願いいたします。

(2) 資料説明

18社から出てきた集計結果資料について、中谷博志担当副委員長よりアンケート結果説明があった。

(3) 情報交換(各社意見交換)

参加企業の実態が各社より説明があり、中高年 S E についての問題点と対策に触れ、 予定時間をオーバーする位に活発な意見交換がなされた。

主要意見討議をまとめると下記の通り。

問題点について

- ・メインフレーム系または COBOL 言語の技術はあるが、オープン系への参画が難しい。
- ・会社の歴史も浅く、全従業員・技術系従業員ともに30代前半で、現在は特別に問題はないが、10年後に向けて今から教育等の方策を考えて実行に移す必要がある。
- ・マネージャーやプロジェクトリーダー、また、業務知識が豊富で顧客との折 衝力が高いSEであれば問題はないが、プログラマーや会話力が低いSEの 場合は仕事の範囲が狭まり、経営的に問題となる。

対策について

- ・オープン系等の新技術の研修に参加させる。
- ・最適な部署に配置転換する。
- ・本人と話し合い、半年毎の目標管理を行っていく。

その他(経営委員会からの会員各社へのお願い)

・今回のアンケート調査では、会員各社のアンケート調査結果が様々な媒体で送られて、また、媒体も様々でした。今後は、アンケート調査依頼は事務局からメールで送りますので、会員各社がアンケート調査結果を送る場合は必ずメールで事務局宛に願います。

(4) まとめ

会員各社が集まり、悩み考えを共通の議題として捉えることができた事に意義があり、今後の会員各社の経営に参考にしていただき少しでも役立てていただきたい。